

TOPICS

～より良い品をより安く～
靴のヒラキは挑戦します!

ヒラキ通販商品が店舗で買える「靴専門店」続々出店!



ヒラキオリジナル商品が店舗で買える新業態の「靴専門店」。
今年9月にオープンした「イズミヤ門真店」(大阪府門真市)は、靴だけでなく一部衣料や服飾雑貨等も併設する靴専門店初の新しい展開となっております。そのほか、6月にJR西宮駅前の大型ショッピングモールに「フレンテ西宮店」(兵庫県西宮市)を、10月には「イズミヤ小林店」(兵庫県宝塚市)を出店しています。今後も、京阪神間のドミナント展開により、「靴のヒラキ」の認知度を高めてまいります。

2020年秋冬 おすすめ商品

～いい値!が勢揃い～



レディース
パレシューズ
「ふわりっと」
¥499+税

今春に発売し大好評だった「ふわりっと」が秋色になって登場! 履きごこちと耐久性もグレードアップ!

スポーツ
スニーカー
「JOG軽」
¥780+税

ハニカムインソールの採用で、クッション性が良く、今までとは違った履きごこちに♪

レディース
ポアスリッポン
¥780+税

かかとからつま先、甲裏まで、全面ふかふかのポア仕上げ! 寒い冬もこれで安心!

上半期は巣ごもり需要により、衣料・インテリア・雑貨商品が伸長



COOL Limit
敷パッド
¥880+税～



レディース
ワイドTシャツ
¥680+税～



洗えるマスク
(3枚組)
¥298+税

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日
	株主優待	毎年3月31日

単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 (電話照会先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)で行っております。

- 住所変更、単元未満株式買取のお申し出について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主優待特典のお知らせ

2020年3月31日の当社株主名簿に記載された単元株式数(100株)以上の株主を保有する株主様に対し、当社お買物券(税込2,000円相当)を2020年8月に贈呈いたしました。

※当社お買物券は当社通信販売、または当社店舗にて使用できます。

ヒラキのホームページでは、IRニュースやプレスリリースほか、会社情報など、株主・投資家の皆様に役立つ情報を定期的に更新、掲載しております。また、ヒラキ通販サイトへもリンクしておりますので、どうぞお気軽にアクセスしてみてください。

<https://company.hiraki.co.jp/>



ヒラキ株式会社

[本誌に関するお問い合わせ先:総務部]
〒651-2494 神戸市西区岩岡町野中宇福吉556
☎078-967-1065

当株主通信は環境に配慮した再生紙、及びインクを使用しております。また、読みやすいUDフォントを使用しております。



「驚き」「楽しさ」「満足感」をめざして。

ヒラキ史上 最高の満足感を



Fuwarite ¥499+税

HIRAKI COMPANY REPORT

第44期
中間期

株主通信

2020年4月1日～2020年9月30日

ヒラキ株式会社

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第44期第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）が終了しましたので、決算および事業の概況についてご報告申し上げます。

今後ともご期待にお応えできるよう、当社の基本方針である「長期安定的な企業価値の向上」を目指してまいりますので、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

代表取締役会長 兼 社長執行役員
伊原 英二

連結（第2四半期累計）

売上高	8,021百万円 (前年同四半期比 3.0%減)
営業利益	507百万円 (前年同四半期比 60.7%増)
経常利益	490百万円 (前年同四半期比 48.5%増)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	332百万円 (前年同四半期比 49.6%増)
1株当たり 四半期純利益	68円20銭 (前年同四半期比 22円61銭増)
中間配当	10円 (前年中間配当は 10円)

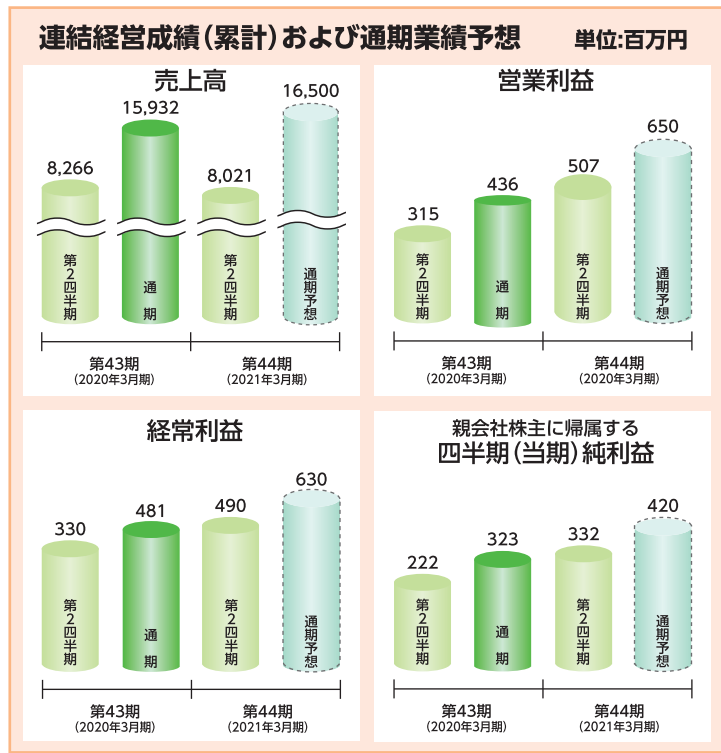
事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、経済・社会活動が大きく制限されるなか、企業収益や景況感の悪化、個人消費の減退等極めて厳しい状況で推移しました。また、緊急事態宣言の解除後、徐々に持ち直しの動きが見られるものの、引き続き感染拡大の懸念が残るなか、先行きは極めて不透明な状況が続いております。

当社グループは、2020年4月7日に日本政府による緊急事態宣言が発出されたことにより、店舗販売事業におきましては営業時間の短縮等を余儀なくされましたが、生活インフラの一翼を担うべく感染予防対策を講じながら営業を続けてまいりました。一方、通信販売事業におきましては、一部の商品に入荷の遅延が発生する等少なからず影響を受けることとなりましたが、通常営業を行うことができました。

このような状況の下、当期は第二次中期経営計画の最終年度にあたり、「良質な商品を早く安くお客様にお届けする～価格から価値へ～」を年度方針として、「他にはない 他ではできない それがヒラキです。」をスローガンに、お客様の生活維持における必需品を安定的に提供することで、生活インフラの一翼としての使命を果たしてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は、80億21百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は5億7百万円（前年同期比60.7%増）、経常利益は4億90百万円（前年同期比48.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億32百万円（前年同期比49.6%増）となりました。



事業のセグメント別概況

通信販売事業

■巣ごもり需要に対応すべく訴求力のある靴・衣料の販売促進商品を投入した他、SNS施策等が功を奏し、関東を中心に新規顧客獲得増加につながり、7月までの受注は衣料・インテリア・雑貨商品を主体に前年同期比2桁増の伸長を果しました。しかしながら、夏物の品薄による機会損失、またバングラデシュの新型コロナウイルス感染拡大により、衣料を主体に秋冬商材の入荷遅延が発生し、9月中旬までの猛暑および前年の消費税増税前の駆け込み需要の剥落等も重なり、秋冬商材の受注に苦戦いたしました。

この結果、売上高は43億18百万円（前年同期比3.2%増）、利益面は、増収および前年同期並みの売上総利益率の確保により、セグメント利益は5億81百万円（前年同期比36.2%増）となりました。

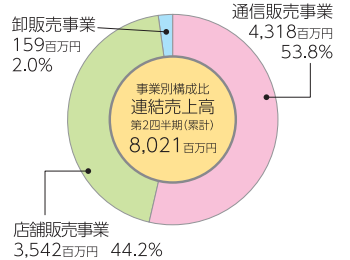
卸販売事業

■小規模店舗向けの「大卸し」は、ECサイトが順調に稼働し前年同期並みの売上を確保したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、主力取引先向け販売が低迷した結果、売上高は1億59百万円（前年同期比23.0%減）、セグメント利益は2百万円（前年同期比80.9%減）となりました。

店舗販売事業

■自社開発商品の拡販をベースにブランドスニーカーの特価販売を軸とした靴の販売強化および青果大市の定期開催等集客拡大に取り組んでまいりました。また、通販取扱商品をメインとした靴専門店4店舗の新規出店を行い、概ね計画通りの滑り出しで推移しました。しかしながら、緊急事態宣言の発出により消費者の行動自粛が顕著に表れ、食品は堅調に推移したものの、靴・衣料については影響を大きく受けました。

この結果、売上高は35億42百万円（前年同期比8.5%減）となりました。利益面は、値引き販売の抑制等による売上総利益率の上昇およびチラシの効率的配布による広告宣伝費を主とした販管費の削減により、セグメント利益は1億5百万円（前年同期比37.9%増）となりました。



中期事業戦略

唯一無二の靴総合販売会社へ 成長と収益力の強化

1. 情報・仕入・販売における3事業連携による自社開発商品力の強化
2. SPAに係る生産性向上ならびに総合的な品質・サービスの改善
3. ローコスト運営を徹底し、お客様に驚きの低価格を提供

通信販売事業

- 強みである「靴」と「安さ」の更なる強化による、新しいファンの獲得とリピーターの拡大
- カタログとネットの相乗効果による事業拡大

店舗販売事業

- 仕入・商品・売場等の現場改革を推進し、販売足数日本一の靴売場を完成
- 地元密着・低価格・品揃えを武器に、ワクワク感のある店作り

卸販売事業

- 既存取引先との取り組み強化、他業態の靴売場プロデュース
- 新規大口取引先の開拓と販売モデルの確立

2021年3月期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)
(%表記は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	16,500	3.6	650	49.0	630	30.9	420	29.8	86円23銭